

報道関係各位

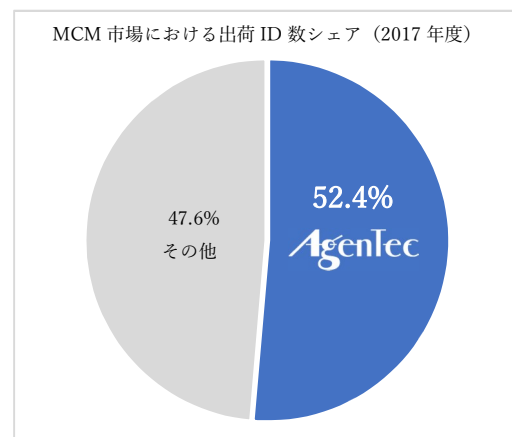
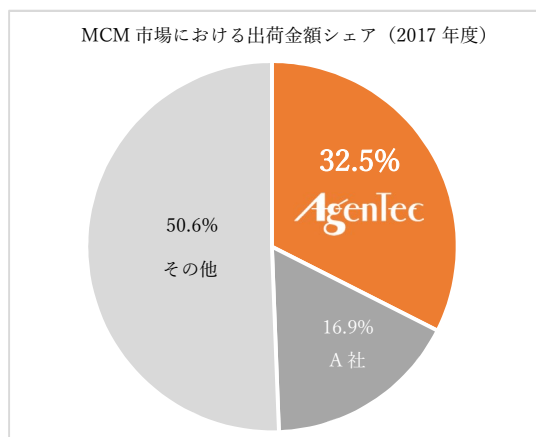
株式会社エージェンテック

“働き方改革”を後押しする「ABookシリーズ」が  
モバイルコンテンツ管理（MCM）市場において4年連続トップシェア

株式会社エージェンテック（東京都千代田区、代表取締役社長：金 涼採）は10月15日、株式会社ミック経済研究所（東京都港区、代表取締役社長：有賀 章）の調査レポート「コラボレーション・モバイル管理パッケージソフトの市場展望2018年度版」において、「ABook（エーブック）シリーズ」が前年に引き続き2017年度のMCM市場（パッケージとSaaS・ASP）の出荷金額、出荷ID数ともにトップシェアになったことをお知らせします。出荷金額、出荷ID数ともに1位となったのは4年連続。



前年に引き続き、出荷金額、出荷ID数ともにシェアを拡大、マーケットリーダーとして市場をけん引しております。2018年度についてもさらなる拡大が見込まれます。





「ABook シリーズ」は、モバイルコンテンツ管理ソリューション「ABookBiz (エーブック・ビズ)」(<http://abookbiz.agentec.jp/>)を中心とした製品群。「営業支援ツール」「接客ツール」「資料・マニュアル共有ツール」として活用され、「営業力向上」「業務効率改善」「ペーパーレス化」などの効果を発揮。“働き方改革”を後押しするソリューションとして、様々な業界で導入が進んでおります。今年3月には作業現場の“働き方改革”につながる「ABookCheck (エーブック・チェック)」(<http://abookcheck.agentec.jp/>)をリリース。建設業、製造業などから注目を集めており、市場のさらなる拡大に寄与するものと考えております。

■「ABook」(<http://abook.agentec.jp/>)について

ABookは2011年2月にリリースしたコンテンツ管理プラットフォームです。マルチデバイス(タブレット、スマートフォン、PC)に対応したリッチコンテンツ(ドキュメントに動画や音声などを組み合わせたコンテンツ)を簡単に作成し、安全に共有することができます。コンテンツの閲覧データなどを収集・分析することで、マーケティングツールとしても利用できます。

■株式会社エージェンテックについて

[代表取締役社長] 金 涼採 (キム・ジョンチェ)

[事業内容] コンテンツ管理ソリューション「ABook シリーズ」、ビジネス VR ソリューション「VR2.0 シリーズ」を中心に事業を展開。「VR2.0 シリーズ」の「Smart360」は国内の2つのアワードを受賞(※)、企業としては昨年9月に「2017 Red Herring Top 100 Asia」に選ばれるなど高い評価をいただいております。

[本社所在地] 東京都千代田区九段南 3-2-7 いちご九段三丁目ビル 3 階

[URL] <http://www.agentec.jp/>

※ 「MCPCaward2016 プロバイダー部門 優秀賞 (2016年11月)」 「第29回中小企業優秀新技術・新製品賞 ソフトウェア部門 優秀賞 (2017年4月)」

【本プレスリリースに関するお問い合わせ】

株式会社エージェンテック

営業推進本部 マーケティング部

Tel: 03-3239-3681 E-mail: [marketing@agentec.jp](mailto:marketing@agentec.jp)